

財団法人 日本サッカー協会
平成 21 年度 第 1 回理事会

協議事項

1. 高円宮記念日韓交流基金 入会の件
(協議) 資料No.1①②
2. 技術委員 変更の件
(協議) 資料No. 2
<p>1. 副委員長の交代 現) 布 啓一郎 ⇒ 新) 吉田 靖</p> <p>2. 委員の交代 現) 眞藤 邦彦 ⇒ 新) 大野 真 ※兼務のフットサル委員も交代とする</p>
3. 平成 20 (2008) 年度公認 S 級コーチ養成講習会判定結果の件
<p>全てのコースを修了し、筆記試験・口頭試験・指導実践・レポート全てにおいて合格したため下記 2 名を公認 S 級コーチと認定する。</p> <p>氏 名 : 青嶋 文明 (あおしま ふみあき) 所属チーム : 浜松開誠館中学校・高等学校 生年月日 : 1968 年 7 月 1 2 日 資 格 : 2005 年 公認 A 級コーチ 指 導 歴 : 2000 年～2003 年 カワイ体育教室サッカー専任講師 2003 年～ 浜松開成館中学校 2007 年～ 浜松開成館高等学校</p> <p>氏 名 : 喜熨斗 勝史 (きのし かつひと) 所属チーム : 名古屋グランパスエイト 生年月日 : 1964 年 10 月 6 日 資 格 : 2002 年 公認 A 級コーチ 指 導 歴 : 1996 年 ベルマーレ平塚ユースチームフィジカルコーチ 1997 年～1998 年 ベルマーレ平塚トップチームフィジカルコーチ 1999 年～2001 年 セレッソ大阪トップチームフィジカルコーチ 2002 年 浦和レッドダイヤモンドズトップチームフィジカルコーチ</p>

2003年	大宮アルディージャトップチームフィジカルコーチ
2004年	尚美学園大学サッカー部監督代行ヘッドコーチ
2005年	横浜FC トップチームコーチ
2006年～2007年	横浜FC トップチームフィジカルコーチ
2007年	横浜FC チーフフィジカルディレクター
2008年	名古屋グランパスエイトトップチームフィジカルコーチ

※参考：現S級コーチライセンス保持者数： 287名（上記2名含む）

4. 第7回フットボールカンファレンスの件

（協議）資料No.3

第7回フットボールカンファレンス開催候補地決定の手続きを下記の通りとし、各都道府県協会より、正式に開催希望を募り、開催候補地を決定する。

■ 次回（第7回）フットボールカンファレンス概要（予定）

日 程：2011年1月8日（土）・9日（日）・10日（月・祝）

参加者：約1,000名

公認指導者及び審判員 800名（S～D級・審判員1級）

海外ゲスト 50名（FIFA／各大陸連盟／AFC加盟協会コーチ／ほか）

JFA関係者 120名

報道関係者 30名

参加費：25,000円

■ 開催にあたり必要な要件（共催FAにご協力いただきたい要件）

（最低必要要件）

- ① 国際会議場（大ホール1,000席以上・小会議室7～10室）の確保
- ② 国際会議場会場費の負担
- ③ 運営スタッフの確保と人件費（日当・謝金）の負担（開催期間中約30名）

（その他検討事項）

- ・ホテルの確保（海外ゲスト／関係者／参加者）
- ・懇親会会場の確保（約1,000名立食）
- ・アクセスの良さ（会場⇔ホテル⇔主要駅・空港）
- ・自治体とのタイアップの可能性
- ・国際会議場の付帯設備状況

■ 開催申請の手続き

- ①開催申請書（別紙）の提出（2009年6月30日まで）

（財）日本サッカー協会技術部荒谷宛

電話：03-3830-1810 FAX：03-3830-1814

- ②ヒアリング（日程調整予定）
- ③JFA 技術委員会で審査（2009年11月）
- ④JFA 理事会で承認（2009年11月）

■ 開催の効果

- ①世界・アジア・日本の最新情報をダイレクトにきくことができる。
- ②世界・アジア・日本の指導者にダイレクトにメッセージを伝えることができる。
- ③地元指導者が数多くカンファレンス参加することができる。
- ④地元指導者と世界／アジア／日本全国の指導者とが交流することができる。
- ⑤地元地域への波及効果（第6回石川／金沢での事例）
 - ・会場隣接商店街の売上増（前年比：約7%増）
 - ・会場隣接飲食店の売上増（前年比：約10%増）
 - ・地元宿泊施設、タクシー利用頻度増 等々

添付資料：①第7回フットボールカンファレンス開催申請書

②第6回フットボールカンファレンス報告書

5. JFAロングパイル人工芝ピッチ公認(新規)の件

1. 公認申請者：三重県
 - 施設名：三重県営鈴鹿スポーツガーデン
サッカーラグビー場第3グラウンド（三重県・鈴鹿市）
 - 施設所有者：三重県知事 野呂 昭彦
 - 公認期間：2009年4月9日～2012年4月8日
 - 公認番号：第80号

<特記事項>

- ◆ハイブリッドターフ(XP-62) /SRI ハイブリッド(株)は製品検査（ラボテスト）を完了し、JFA ロングパイル人工芝基準を満たしている。
- ◆公認規程に基づき2回の検査（フィールドテスト）を実施し、JFA ロングパイル人工芝基準を満たしている。

2. 公認申請者：奈良県五條市（ごじょうし）
 - 施設名：上野（こうずけ）公園多目的グラウンド（奈良県・五條市）
 - 施設所有者：五條市長 吉野 晴夫
 - 公認期間：2009年4月9日～2012年4月8日
 - 公認番号：第81号

<特記事項>

- ◆ハイブリッドターフ(XP-62HP) /SRI ハイブリッド(株)は製品検査（ラボテスト）を完了し、JFA ロングパイル人工芝基準を満たしている。

◆公認規程に基づき2回の検査（フィールドテスト）を実施し、
JFA ロングパイル人工芝基準を満たしている。

3. 公認申請者：茨城県つくば市

施設名：フットボールスタジアムつくば（茨城県・つくば市）

施設所有者：つくば市長 市原 健一

公認期間：2009年4月9日～2012年4月8日

公認番号：第82号

<特記事項>

◆ドリームターフ(MX2065) / 積水樹脂(株)は製品検査（ラボテスト）
を完了し、JFA ロングパイル人工芝基準を満たしている。

◆公認規程に基づき2回の検査（フィールドテスト）を実施し、
JFA ロングパイル人工芝基準を満たしている。

4. 公認申請者：熊本県宇城市

施設名：宇城市立ふれあいスポーツセンター（熊本宇城フットボールセンター）

施設所有者：宇城市長 篠崎 鐵男

公認期間：2009年4月9日～2012年4月8日

公認番号：第83号

<特記事項>

◆セーフティターフ(MF-200) / 泉州敷物(株)は製品検査（ラボテスト）
を完了し、JFA ロングパイル人工芝基準を満たしている。

◆公認規程に基づき2回の検査（フィールドテスト）を実施し、
JFA ロングパイル人工芝基準を満たしている。

6. プレジデント・ミッション(PHQ) 関連事項の件

I. 2009年度「JFAメンバーシップ制度基本還元金」について（協議事項）

1. 基本還元金 一覧表

（協議）資料No.4

2. 組織基盤(法人格・常勤事務局体制・事務局) 一覧表

（協議）資料No.5

II. 2008年度JFAスポーツマネジャーズカレッジ(SMC)について(報告事項)

（協議）資料No.6

III. プレジデント・ミッション業務総括/業務目標について（報告事項）

1. 2008年度 業務総括

（協議）資料No.7

2. 2009年度 業務目標

（協議）資料No.8